

府立西寝屋川高等学校 外国語科（英語） 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

【卒業時】

話す・書く・聞く能力に関しては簡単な日常的な内容を話し、書き、聞くことを目指す。読む能力に関しては身近なメールのやり取りは勿論、簡易的な物語などは読めることを目標とする。

学年	科目	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
3	英語コミュニケーションⅢ	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくりはっきり発話される、基本的な語句や表現からなる3文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を、挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に関する内容のインタビューを受けたり、相手にインタビューしたりすることができる。また、答える際に複数の文で答えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 前もって準備した上で、日常的な事柄について複数の文で描写することができる。 絵を見て、その内容について描写することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた表現を使って、絵の描写や自分の意見を複数の文で書くことができる。 既習の文法事項の表現を使って、自由に文を書くことができる。
2	英語コミュニケーションⅡ	<ul style="list-style-type: none"> 決まった形式で話される場合に、相手の言うことを8割程度理解できる。 ゆっくり話される英文の内容を聞き、8割程度理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 150語程度の既習の英文の内容を理解することができる。 既習の英文を決められた時間内に音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマについて、既習の表現や形式を用いて、相手と簡単な会話ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 前もって準備をした上で、自分のこれまでの経験や将来の夢、または趣味やクラブ活動など身近なトピックについて、相手と会話ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法事項や表現を用いて、与えられたテーマについて2、3文書くことができる。
1	英語コミュニケーションⅠ ベーシックイングリッシュ	<ul style="list-style-type: none"> 決まった形式で話される場合に、相手の言うことをおおまかに理解できる。 ゆっくり話される英文を聞き、内容をおおまかに理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 100語程度の既習の英文の内容を理解することができる。 既習の英文を決められた時間内に音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマについて、既習の表現や形式を用いて、相手と簡単な質疑応答ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 前もって準備した上で、既習の表現や形式を用いて、与えられたテーマについて話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の文法事項や表現を用いて、与えられたテーマについて単文で書くことができる。